

NTT東日本関東病院附属高等看護学院 55年の歴史に幕!

当院に来院された方は、明るいブルーの実習服にナースキャップをかぶった看護学生を見かけたことがあるかと思います。この彼らの、そして現在勤務している看護師の6割が学んだ附属高等看護学院が、今春、55年の歴史に幕を閉じました。昭和27年の開学以来、先日巣立った学生を含む2,356名がここで学び、現在医療の第一線で活躍しています。この間、品川区をはじめ近隣の皆さんには大変なご支援・ご協力をいただきました。訪問看護ステーション、在宅介護支援センター、保育園などでの実習、さらには看護学生が主催した学院祭への参加……。多くの場で地域の皆さんに育てていただきました。心から感謝いたします。

閉校記念式典は3月20日(火)、学院の体育館がいっぱいになる500名の参列者の下、落合学院長の式辞に始まり、多くのご来賓のあいさつ、永年にわたり講義をいただいた講師への感謝状・記念品の贈呈、55年の沿革、看護部長・卒業生のあいさつなど肅々と式は進みました。

学院長は、ご支援いただいた多くの皆さんへの謝辞と同窓生の活躍への期待を述べられました。沿革では、当時の写真を基に数々のエピソードの紹介があり、参加者からは「懐かしい」「ああ、そんなことも・・・」という言葉が、笑い声とともに随所で聞かれました。最後に、全員で合唱した学院歌が体育館に響き渡ると、ハンカチで目頭を押さえる姿があちこちに。

この4月からは、学院の建物が「東京医療保健大学」に変身しました。看護学科の学生が勉学に励んでいる姿を目にしたかと思います。関東病院は、地域医療の質の向上を目指し、実習病院としてこの学生たちを受け入れ、育成の支援をしていきます。今後も、病院のみならず、東京医療保健大学の発展にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



もしもしガイド

ふれフェ

ふれあいフェスティバル、開催します。

毎年、皆さんに楽しみにしていただいている「関東病院ふれあいフェスティバル」を今年も開催いたします。5月26日(土)10時から当院の中庭・ふれあいガーデン「和」と駐車場を使い、焼きそば、焼き鳥、フランクフルトのサービスや、焼きたてパン、コーヒー、缶ジュースなどの販売も予定しています。そのほか、ご好評をいただいている軽音楽やフリーマーケット、お子さん向けの楽しいゲームなども開催予定です。

昨年は残念ながら雨にたたられ、外来エントランスホールでの開催となってしまいましたが、今年は晴天になることを期待しましょう。

私たちも地域の方々とのふれあいを楽しみにしております。皆さんおそろいでお越しください。皆さんのご来場をお待ち申し上げます。



もしもしセミナー

もしもし医学セミナー、今回は「認知症」をテーマに。



毎年、春と秋に行っている「もしもし医学セミナー」。今回は「認知症」を取り上げ、筑波大学精神科准教授の水上先生をお迎えし、ご講演いただきます。

また、当院医師も講演を行い、簡単な認知症チェックを皆さんにご紹介する予定です。詳細は、当院ホームページ、チラシなどでお知らせいたします。



- 日時 平成19年6月9日(土) 14時～16時(開場13時30分予定)
- 場所 NTT東日本関東病院 4F カンファレンスルーム
- 応募方法
 - ・TEL 03-3448-6651 (平日13時～15時) [関東病院 総務担当(広報)]
 - ・FAX 03-3448-6617 (郵便番号・住所・氏名を記入)
 - ・E-mail pr@kmc.mhc.east.ntt.co.jp (郵便番号・住所・氏名を記入)
- 応募締め切り 5月31日(木) ○入場無料・先着150名様